

## 令和元年度 事業報告

令和元年度は、当協会の設立者であります京都市では、市民の健康寿命を平均寿命に近づけ、活力ある地域社会「健康長寿のまち・京都」を実現するため平成 28 年 5 月に「健康長寿のまち・京都市民会議」を発足させ、市民全体で健康づくりの機運を高め、すべての市民が参加する運動に広げるための取組を進めてまいりました。

当協会は、積極的にこの市民会議に参画し、オール京都の取組として推進される市民ぐるみの健康づくり運動の一翼を担うとともに、一層自律的な経営を進めるため、引き続き（公財）京都市都市緑化協会との連携による梅小路公園を拠点とした健康づくり事業や老人クラブ連合会との連携による「半日体験」事業等自主事業の充実強化を図ってまいりました。

とりわけ、中高年齢者の健康保持増進事業についてはより一層留意し、協会の使命であります市民の健康と福祉の向上に努め、高品質で満足度の高い市民サービスの提供が行えるよう令和元年度事業計画に基づき積極的な事業推進に取り組みました。

また、健康度測定のための診療業務や生活習慣病予防のための栄養教室について、医師の派遣を受けるなど京都市立病院との連携を図りました。

さらに、10 月 1 日に消費税が 8%から 10%に引き上げられたことに伴い、利用料金の改定を行うとともに、11 月には「外郭団体のあり方の抜本的見直し」のため京都市の出資比率を 20%とする基本財産の組み替えを行うことで協会の自律化を図りました。

一方、3 月 4 日から新型コロナウイルス COVID-19 感染症拡大予防のため、臨時休館を実施し、収益が大幅に減となりました。そのため、基本財産である国債を売却し、経常外収入で約 825 万円の利益を確保することで赤字を約 210 万円にとどめることができました。

主な事業等は以下のとおりです。

### I 役員会等の開催

理事会

★臨時理事会	
開催日	平成 31 年 4 月 30 日（決議の省略）
審議事項等	① 常務理事の互選について
★定例理事会	
開催日	令和元年 5 月 29 日
審議事項等	① 平成 30 年度事業報告及び収支決算について ② 基本財産の組み替え及び令和元年度補正予算について ③ 定時評議員会の日時及び場所並びに目的事項について ③ 平成 30 年度資金運用の執行状況についての報告

<b>★定例理事会</b>	
開催日	令和2年3月28日（決議の省略）
審議事項等	① 令和2年度事業計画及び収支予算について ② 令和2年度資金運用計画の執行方針及び計画について ③ 臨時評議員会の開催及び目的事項について ④ 令和元年度資金運用の執行状況についての報告

評議員会

<b>★臨時評議員会</b>	
開催日	平成31年4月30日（決議の省略）
審議事項等	① 理事の辞任及び選任について ② 評議員の辞任及び選任について
<b>★定時評議員会</b>	
開催日	令和元年6月19日
審議事項等	① 平成30年度事業報告及び収支決算について ② 平成30年度資金運用執行状況及び令和元年度資金運用方針について
<b>★臨時評議員会</b>	
開催日	令和元年9月12日（決議の省略）
審議事項等	① 基本財産の組み替え及び令和元年度補正予算について

## II 令和元年度の主な事業

### 1 中高年齢者に対する健康保持増進事業

#### (1) 介護予防事業の推進

- 生活機能維持向上
- 自立，社会参加能力の低下予防

生活機能の維持向上により，一人でも多くの市民が要支援，要介護状態に陥ることのないよう健康増進，発病予防の取組や生活機能低下の早期発見，早期対応にむけた以下の取組を行いました。

なお，実施に当たっては，運動指導，栄養指導に係る各専門スタッフが，平成15年度に作成された「京から始めるいきいき筋力トレーニング」（京都市オリジナル）プログラムや平成17年度に他都市に先駆けて導入した「油圧式筋力トレーニングマシン」を用いる運動プログラム，そして平成25年度に作成した「ロコモ いつでも どこでも 京ロコステップ+10」を適切に活用するよう留意しました。

#### ① 減塩，糖尿病予防，貯筋，お手軽クッキング教室（シニア栄養相談）

京都市のシニア栄養相談実施要綱に基づき，低栄養状態や糖尿病，高血圧やロコモティブシンドロームを予防するため，保健師や管理栄養士による講話や健康運動指導士による運動指導，更には調理実習等を行い，食習慣や生活習慣の改善を図りました。

実施に際しては，特に「食べる楽しみ」を考慮し，「しっかり食べて元気はつらつ！」をテーマとした栄養指導やクッキングの実践等も行いました。

また，それぞれの教室の目的に合わせ，尿中塩分濃度測定（減塩），食前食後の血糖値測定（糖尿病予防），体力測定（貯筋）などで一人一人の身体の状態をチェックし，より適切なアドバイスを行いました。

◆参加人数 延べ 456人

#### ② 食事と健口でフレイル予防教室（すこやか栄養教室）

京都市のすこやか栄養教室実施要綱に基づき，65歳以上の人を対象に，摂食・嚥下・咀嚼機能の低下を予防するため，歯科衛生士による口腔ケアの指導，管理栄養士による栄養指導や調理実習を実施し，「食べる楽しみ」を味わっていただきながら適切な栄養状態が確保されるよう努めました。

また，舌ブラシや歯ブラシの使用，口腔機能チェック，口腔体操等の実技指導を増やす等口腔ケアにも重点を置きました。

◆参加人数 延べ 69人

#### ③ いきいきシニアの食事バランス教室（スマイル栄養塾）

京都市のスマイル栄養塾実施要綱に基づき，65歳以上の人を対象として，生活習慣病の重症化を予防するため，医師の講話，管理栄養士及び健康運動指導士による栄養と運動の指導等を行い，食生活の改善及び体力低下の防止を図りました。

また、活動量計を貸与して実際の消費カロリーを計測し、食事記録から計算した摂取カロリーと比較することにより、具体的な目標を設定して、受講生のモチベーションの維持・増大に留意しながら行いました。

◆参加人数 延べ 235 人

#### ④ シニア体力向上教室（自主事業）

生活機能の低下の恐れがある人やその他の一般高齢者を対象に、それぞれの健康度に応じて安全に、かつ、長く続けられる筋力トレーニングを中心とした教室を引き続き実施しました。

実施に当たっては、医師による健康チェック等を踏まえ、油圧式筋力トレーニングマシン等を活用したプログラムを設定し、それぞれの生活機能の向上が自らの力で行えるよう留意しました。また、随時、体力測定や体組成測定等を行い、運動効果を確認するとともに、水中運動や保健師の講話等も取り入れ、長く続けられるよう留意しました。

◆参加人数 延べ 267 人

#### ⑤ 椅子に座って行ういきいき筋トレ教室（自主事業）

体力の低下や関節痛等によって立位での運動に不安のある人を対象に、椅子に座って行えるロコモティブシンドローム予防のための教室を開講しました。

◆参加人数 延べ 186 人

### （2）中高年齢者の保健指導事業等の推進

- 生活習慣病の予防推進
- 疾病の早期発見，早期治療

#### 特定健康診査，特定保健指導の実施

一人でも多くの中高年齢者が自らの健康状況を正しく把握し、自らの生活習慣を振り返る絶好の機会と位置付けていただけるよう、当協会での特定健診の受診を勧めました。また、必要な人には生活習慣の行動変容につながる特定保健指導を行うとともに上記（1）に掲げる介護予防事業や各種教室への参加も勧め、併せて生活機能の向上が図れるように努めました。

◆ 特定健診等 207 件

◆ 京都市の紹介による特定保健指導 25 件

### (3) 中高年齢者の健康増進事業の推進

- 健康保持増進に係る意識の向上<きっかけづくり>
- 自らの健康度の把握, 自らの健康保持増進プログラム等の策定支援
- 持続する健康保持増進の取組支援

#### ① 生活プログラムの作成・指導及び運動実践による健康づくり指導

自らの健康度に関心を示し、健康保持増進を自ら実施していく必要性を自覚している中高年齢者に対して、引き続きプール・トレーニングルーム等の施設利用を促し、併せて健康運動指導士等のスタッフによる必要な運動指導等により持続的な取組が行われるよう支援しました。

特に、地味で、単調化しやすいトレーニングの実践を如何に持続させるかに配慮し、3カ月単位の申込みにより持続的な取組を可能とした「ヘルスピア筋トレ教室」やその他「太極拳」「ヨガ」「健康カラオケ」「社交ダンス」等各種スポーツ・健康教室を毎月約70教室開講し、気の合う人との楽しい取組、仲間づくりも体験いただきました。

また、必要な人には健康度測定室の活用により血圧や心電図、更には運動負荷試験等の健康度の総合的な判定を実施し、その結果を踏まえてそれぞれに合った筋力トレーニングや有酸素性運動の実技指導を行いました。

(「令和元年度京都市健康増進センター利用実績 2 教室利用」参照)

- ◆ プール・トレーニングルーム利用者数 延べ107,441人  
(うち40歳以上は約65%, 約69,800人)
- ◆ スポーツ・健康教室参加者数 延べ9,492人  
(うちヘルスピア筋トレ1,803人)
- ◆ ヘルスピアパス利用者数 実26人 延べ327人

#### ② 高齢者筋力トレーニング普及推進事業の実施

##### ア 通所型

ヘルスピア21(油圧式マシン等を備えた中・高齢者筋力トレーニングルーム等)において、「京から始めるいきいき筋トレ」「ロコモいつでもどこでも京ロコステップ+10」を活用した高齢者向けの筋トレ教室事業を実施しました。令和元年度は、自体重で行う基本クラスを週に6教室、油圧式筋力トレーニングマシンを使用するクラスを週に2教室それぞれ開講しました。

- ◆ 参加者数 延べ4,747人

##### イ 出張型

より身近に筋力トレーニングを体験し、その魅力や効果等を理解いただくための「きっかけ」づくりとして、健康運動指導士が直接地域の公民館等へ赴き、実技指導等を行う「出張型いきいき筋トレ教室」を行いました。

- ◆ 対象 65歳以上の高齢者を含む5人以上  
ただし、下京区、南区及び伏見区(本所、深草支所管内)

- ◆ 費用 無償（京都市助成事業）
- ◆ 参加者数 977人

### ③ いきいき長寿パス等の活用

当健康増進センターを利用する中高年齢者が、安心、かつ、持続して健康保持増進に取り組めるようそれぞれに合った魅力的な定期券の発行等を行い、健康増進の意識向上と取組の推進を図っています。

65歳以上の高齢者には長寿パス等を設け、料金割引とともに運動を通じて自らの健康に対する理解を更に深められるよう適切な機会に個別相談等を行い、必要な人には、生活機能の向上、生活習慣病の予防につながる持続的な取組の支援を行っています。

また、健康増進の必要性を理解しながらも働き世代、子育て世代等でなかなか実践に移せない人、「健康と運動」についてじっくり考え、実践する機会をもつことが困難な人等40歳以上の中高年齢者に対しては、夜間割引定期券（ナイトパス等）の活用等を促し、健康運動の魅力を体験いただくとともに、実践の中で、専門家による個別相談やカウンセリング等を通じて自らの健康度に応じた生活プログラムの構築につながるよう努めています。

- ◆長寿パス等の活用 実 666人 延べ8,397人
- ◆夜間割引定期券の活用 実 1,219人 延べ12,412人

### ④ 生活機能低下防止対策事業

京都市老人クラブ連合会等と連携し、「エンジョイエイジング」をテーマに京都市健康増進センターの魅力を知っていただき、今後、一人でも多くの方が、自らに合った健康増進の取組を行うきっかけとなるよう、ロコモ予防の運動や認知症予防に関する講話、体組成測定を取り入れた「ヘルスピア 21 半日体験」事業を行いました。

実施日	内容等	参加者数
令和2年1月31日	南区老人クラブ連合会 「半日体験」	24名

### ⑤ その他

京都市健康増進センター内に、栄養に係るモデル献立の展示や健康啓発リーフレット等を配備し、健康と運動に係る自覚と知識の向上に役立つよう取り組みました。

### (4) 健康度測定室（メディカルコーナー）の運営事業

- 心電図、肺機能検査等の医学的検査等の実施による健康度測定等
- 健康、栄養指導等健康増進取組支援

医師、看護師、管理栄養士、保健師等の医療スタッフにより、介護予防事業参加者等に対するアセスメント等の機会に個別面談や診察を行い、必要な人には血圧、心電図、

肺機能検査や運動負荷試験等の各種医学的検査等を行い、それぞれが自らの健康度を正しく把握し、主体的に健康増進への取組を行えるよう指導しました。

また、適切な栄養指導や治療が必要と認められたときには、これらの改善策を指導し必要な場合には生活プログラムの作成・指導を実施しました。

また、生活習慣病の原因となるメタボリックシンドロームの予防に重点を置いた特定健康診査及び特定保健指導等の取組も、医療保険者との連携を強化しながら、実施しました。

◆一般健康診断，予防接種等	527 件
◆特定健診，労基検診等	666 件
◆体力測定等	116 件

## (5) 健康づくり関連団体等との連携協力，活動支援事業並びに調査研究及び普及啓発事業

### ① 健康づくり関連団体への講師の派遣及び研修生の受入れ等

#### ア 出張指導事業等

健康づくりに取り組む各種団体等と連携し、健康教室開催等のために講師を派遣し、また研修生や視察者を受け入れ、健康づくりの支援を行いました。

更に、KBS 京都のラジオ番組に定期的に出演し、健康知識の普及啓発や当施設の宣伝等にも努めました。

#### ◆実 績

月 日	相手先等	内容
4月 5日	醍醐老人福祉センター	いきいき筋トレ指導
4月12日	醍醐老人福祉センター	いきいき筋トレ指導
4月12日	醍醐老人福祉センター	いきいき筋トレ指導
4月17日	山科自主グループ「コスモスの会」	ダンベル体操他
5月 3日	グリーンフェア 2019	ロコモ予防の運動指導
6月12日	山科自主グループ「コスモスの会」	ダンベル体操他
6月13日	堀川病院西陣健康会	転倒を予防するための足腰の筋力アップ
7月 6日	京都保健衛生専門学校	ロコモ予防の運動
7月18日	山科自主グループ「コスモスの会」	ダンベル体操他
7月24日	山科自主グループ「コスモスの会」	ダンベル体操他
8月22日	右京保健福祉センター	メタボビクス指導
9月18日	山科自主グループ「コスモスの会」	ダンベル体操他
9月23日	法雲寺	ロコモ予防の運動
10月30日	山科自主グループ「コスモスの会」	ダンベル体操他
11月 2日	嵐山東社会福祉協議会	筋力アップ教室
11月12日	京都市立北総合支援学校	腰痛予防教室
12月18日	山科自主グループ「コスモスの会」	ダンベル体操他

1月22日	山科自主グループ「コスモスの会」	ダンベル体操他
2月19日	山科自主グループ「コスモスの会」	ダンベル体操他
3月25日	山科自主グループ「コスモスの会」	ダンベル体操他
4月～3月 第3火曜日	KBS京都ラジオ「笑福亭晃瓶の ほっかほかラジオ」定例出演	健康体力づくりについて



## イ 体力測定出張事業の受託

西京極でのスポーツフェスティバルにおいて、健康運動指導士を派遣し、測定機器による体力測定や運動指導・相談等を行いました。

### ◆実績

月 日	相手先
令和元年11月3日	市民スポーツフェスティバル

## ウ 教育実習生受入れ

### ◆実績

令和元年9月7～20日	びわこ成蹊スポーツ大学生（1名）
令和2年2月27日	京都光華女子大学看護学科生（9名）

## ② 高齢者筋力トレーニング普及推進ボランティア養成講座の開催実施等

地域での自主的な健康づくりのリーダーとなる「京都市いきいき筋トレ普及推進ボランティア」の養成については、平成16年度から継続実施しています。

当協会が行う5日間にわたる養成講座を受講修了した人を一元的に登録管理し、また、3年ごとに登録更新を行っています。

登録更新には必要な講義受講や実践等を条件とし、かつ、活動報告会等による活動経験の交流等を通じ、さらなる知識の向上とやる気の高揚につながるよう工夫しています。

令和元年度末での実働登録者は456人を数え、それぞれの条件等にあった筋トレ普及推進活動を通じて各地域での居場所づくり、コミュニティづくりの核となるべく奮闘され、地域コミュニティの活性化や健全な発展に寄与されています。

発足から16年が経過し、ボランティアの高齢化が課題ではありますが、新たな後継者の育成にそれぞれの地域でも奮闘されています。

### ◆養成人員

令和元年度 55人

年度	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1
人数	59	61	119	100	107	95	70	53	58	41	59	58	60	56	30	55

合計 1,081人

### ◆活動実績

令和元年度

ボランティアの活動回数 6,574回（H16からの延べ回数 58,015回）

一般市民の参加者数 153,945人（H16からの延べ人数 1,310,685人）

### ◆いきいき筋トレボランティア活動報告会の開催

場所 キャンパスプラザ京都

開催予定日 令和2年3月18日

※上記予定で準備していましたが、COVID-19感染症拡大予防のため中止となり、

書面での報告としました。

### ③ 梅小路公園青空健康プログラムの指導等

(公財)京都市都市緑化協会主催の、散歩や体操など健康づくりのために公園を利用している方等を対象とした、認知症予防・メタボ予防・ロコモ予防などの健康づくりを目的としたミニセミナーやウォーキングなどの運動を1クール8回(月2回×4か月)、年間3クール実施する教室において、1回はCOVID-19感染症拡大予防のため中止となり、合計23回の指導をしました。(延参加人数788名)

### ④ 南区健康づくり支援事業の指導等

南区保健協議会連合会の会員を対象とした「健康を考える集い」での運動講話や実技指導を3回(延参加人数173名)、各学区での健康教室での指導を6回実施しました。(延参加人数108名)

### ⑤ 下京区歩歩(ぼっぼ)塾の運営参加

平成23年度スタートの下京区基本計画に基づき、「みんなで楽しく歩いて健康になる」ことを目指した取組「下京区歩歩(ぼっぼ)塾」の運営に参画しています。

当協会は、講座での運動実践等指導を4回実施しました。(延参加人数97名)

### ⑥ 健康づくりに関する調査、研究及び情報の提供

「京から始めるいきいき筋力トレーニング」についての情報や、ヘルスピア21の活動についてインターネットホームページや健康情報誌に加えTVや週刊誌の取材を通じて情報の提供に努めました。

さらにフェイスブック、LINE等を使って適時情報を発信しました。

また、市民の総合的な健康づくりと健康の保持増進のための安全で効果的な健康づくりの方法等について調査、研究を行い、その成果を、健康指導の実践に反映させています。

#### ◆ホームページアクセス件数

令和元年度	75,116件
平成30年度	74,810件
平成29年度	74,808件

## 2 青少年等の健全な身体の増進事業

### ○ ストリートダンスや少林寺流拳法等各種スタジオ教室や水泳教室の開催等

生活習慣は、乳幼児から日々の生活の中で形成されるもので、ライフステージごとに特徴があり、一人一人が生活習慣を意識し、常に見直し改善が行えるよう支援することが求められますが、40歳未満の青少年に対しても健全なスポーツ、運動(当センターのトレーニング機器やプールの活用、エアロビクス、ストリートダンス、水泳等の各種教室への参加)により青少年等の健全な身体の育成と豊かな情操教育の推進を支援しました。毎年開講している夏休み水泳教室には年少から小学生の子ども93人に参加いただきました。

また、海外からみえた外国人で、筋力トレーニング等を滞在中も引き続き実施希望する人にも、その機会を提供できるよう主なホテル等との協議を行いました。

- ◆ プール・トレーニングルーム利用者数 37,600人  
(全利用者数 107,441 人のうち 40 歳未満は約 35%)

### 3 京都市健康増進センターの管理運営

- 平成 28 年度から平成 32 年度（令和 2 年度）まで、指定管理者として選定
- 最も効率的な方法による、高品質で満足度の高い市民サービスの提供

健康増進センターの運営については指定管理者制度が導入されており、当協会は、平成 18 年度から平成 22 年度までの第一次、平成 23 年度から平成 27 年度までの第二次に続き、平成 28 年度から平成 32 年度（令和 2 年度）までの 5 年間、京都市から指定管理者に指定されています。

これまでに培ってきたノウハウ、実績を生かし、＜一層の公平性、透明性、客観性の向上＞を図る観点から、最も効率的な方法で、高品質で満足度の高い市民サービスの提供に努めています。

#### ◆ 京都市健康増進センターの概要

- 設置目的 市民の健康の保持・増進を推進し、「自分の健康は自分で守る」という機運をさらに高め、市民の誰もが自己の年齢、体力に応じて、より安全に、より効果的に健康づくりを行える拠点施設として設置
- 住所 〒601-8441 京都市南区西九条南田町1-2  
TEL 075-662-1300  
FAX 075-662-2055
- 敷地面積 約4,360平方メートル
- 建設規模 鉄筋コンクリート造 地上4階地下1階  
延床面積約10,600平方メートル(南区役所、地下駐車場を含む。)
- 運営内容  
〈運動設備〉
  - ・営業時間 火曜日～土曜日 9:30～21:00  
日曜日・祝日 9:30～17:00
  - ・休業日 月曜日(7,8月は営業),6月第4火曜日～木曜日,年末年始〈健康度測定室〉
  - ・営業時間 火・木・第1・3土曜日 9:00～12:00
  - ・休業日 祝日,6月第4火曜日～木曜日,年末年始〈駐車場〉
  - ・営業時間 火曜日～土曜日 8:00～21:15  
日曜日,月曜日,祝日 8:00～17:15
  - ・休業日 月曜日が祝日のとき(ただし,7月,8月は営業)  
年末年始

・ 駐車料金	30分ごとに	100円
	1日最大料金	700円

### Ⅲ 庶務事項

#### 1 役員等の辞任

ア 理事	平成31年4月30日	辻本 成秀
	平成31年4月30日	仁田 一明
	平成31年4月30日	別府 正広
イ 評議員	平成31年4月30日	宇野 勇介
	平成31年4月30日	瀬川 彰
	令和元年8月15日	岸本 知弘
	令和2年1月7日	藤中 良二

#### 2 役員等の新任

ア 理事	平成31年4月30日	山本 一宏
	平成31年4月30日	佐久間 聖二
	平成31年4月30日	安部 康則
イ 評議員	平成31年4月30日	足立 五郎
	平成31年4月30日	石田 洋也
	平成31年4月30日	沼田 幸夫

# 令和元年度 京都市健康増進センター利用実績

## 1. 運動施設利用

	4 月			5 月			6 月		
	人数	日数	1日平均	人数	日数	1日平均	人数	日数	1日平均
プール・トレーニングルーム	63	25	2.5	54	27	2.0	69	23	3.0
プール (15歳以上)	1,281	25	51.2	1,542	27	57.1	1,572	23	68.3
プール (15歳未満)	91	25	3.6	175	27	6.5	249	23	10.8
プ ー ル 計	1,372	25	54.9	1,717	27	63.6	1,821	23	79.2
トレーニングルーム	2,394	25	95.8	2,729	27	101.1	2,550	23	110.9
定期券	5,274	25	211.0	5,261	27	194.9	4,871	23	211.8
ヘルスパイパス	37	25	1.5	54	27	2.0	34	23	1.5
合 計	9,140	25	365.6	9,815	27	363.5	9,345	23	406.3
	7 月			8 月			9 月		
	人数	日数	1日平均	人数	日数	1日平均	人数	日数	1日平均
プール・トレーニングルーム	74	31	2.4	73	31	2.4	70	25	2.8
プール (15歳以上)	2,158	31	69.6	2,494	31	80.5	1,716	25	68.6
プール (15歳未満)	524	31	16.9	450	31	14.5	138	25	5.5
プ ー ル 計	2,682	31	86.5	2,944	31	95.0	1,854	25	74.2
トレーニングルーム	3,008	31	97.0	2,904	31	93.7	2,262	25	90.5
定期券	5,903	31	190.4	6,000	31	193.5	5,678	25	227.1
ヘルスパイパス	26	31	0.8	27	31	0.9	25	25	1.0
合 計	11,693	31	377.2	11,948	31	385.4	9,889	25	395.6
	10 月			11 月			12 月		
	人数	日数	1日平均	人数	日数	1日平均	人数	日数	1日平均
プール・トレーニングルーム	60	27	2.2	42	26	1.6	33	23	1.4
プール (15歳以上)	1,418	27	52.5	1,192	26	45.8	877	23	38.1
プール (15歳未満)	87	27	3.2	42	26	1.6	34	23	1.5
プ ー ル 計	1,505	27	55.7	1,234	26	47.5	911	23	39.6
トレーニングルーム	2,564	27	95.0	2,282	26	87.8	1,983	23	86.2
定期券	6,359	27	235.5	5,927	26	228.0	4,904	23	213.2
ヘルスパイパス	27	27	1.0	26	26	1.0	23	23	1.0
合 計	10,515	27	389.4	9,511	26	365.8	7,854	23	341.5
	1 月			2 月			3 月		
	人数	日数	1日平均	人数	日数	1日平均	人数	日数	1日平均
プール・トレーニングルーム	44	23	1.9	64	25	2.6	7	2	3.5
プール (15歳以上)	1,117	23	48.6	1,111	25	44.4	104	2	52.0
プール (15歳未満)	39	23	1.7	80	25	3.2	6	2	3.0
プ ー ル 計	1,156	23	50.3	1,191	25	47.6	110	2	55.0
トレーニングルーム	2,150	23	93.5	2,489	25	99.6	201	2	100.5
定期券	4,718	23	205.1	5,553	25	222.1	0	2	0.0
ヘルスパイパス	23	23	1.0	25	25	1.0	0	2	0.0
合 計	8,091	23	351.8	9,322	25	372.9	318	2	159.0
	令和元年度A 合計			平成30年度B 合計			対前年度比 (A-B)		
	人数	日数	1日平均	人数	日数	1日平均	人数	日数	1日平均
プール・トレーニングルーム	653	288	2.3	863	311	2.8	△ 210		
プール (15歳以上)	16,582	288	57.6	18,809	311	60.5	△ 2,227		
プール (15歳未満)	1,915	288	6.6	2,202	311	7.1	△ 287		
プ ー ル 計	18,497	288	64.2	21,011	311	67.6	△ 2,514		
トレーニングルーム	27,516	288	95.5	32,153	311	103.4	△ 4,637		
定期券	60,448	288	209.9	67,779	311	217.9	△ 7,331		
ヘルスパイパス	327	288	1.1	603	311	1.9	△ 276		
合 計	107,441	288	373.1	122,409	311	393.6	△ 14,968		

## 2. 教室利用

(単位：人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
一般教室	教室数	70	70	70	72	71	70	69
	参加者	841	832	867	946	904	853	826
ヘルスピアパス購入者		3	4	3	2	2	2	2
定期券購入者(実数)		444	418	449	473	461	479	495

		11月	12月	1月	2月	3月	合計	平成30年度
一般教室	教室数	68	68	68	68	68	832	868
	参加者	815	798	823	836	141	9,482	10,620
ヘルスピアパス購入者		2	2	2	2	0	26	48
定期券購入者(実数)		479	444	425	466	0	5,033	5,655

## 3. 健康度測定室

(単位：人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
一般健診		12	32	49	17	24	20	53
予防接種		0	0	0	0	1	2	28
健診事業	特定健診	1	19	23	16	6	15	28
	特定保健指導	0	0	0	0	0	0	0
	企業健診	80	53	41	62	52	21	54
その他		13	9	4	7	7	17	26
合計		106	113	117	102	90	75	189

		11月	12月	1月	2月	3月	合計	平成30年度
一般健診		26	41	12	17	56	359	393
予防接種		118	14	0	2	3	168	164
健診事業	特定健診	20	21	10	18	30	207	196
	特定保健指導	0	1	1	0	2	4	0
	企業健診	29	25	21	11	6	455	437
その他		4	16	31	13	26	173	183
合計		197	118	75	61	123	1,366	1,373